

# 異常気象の長雨対策

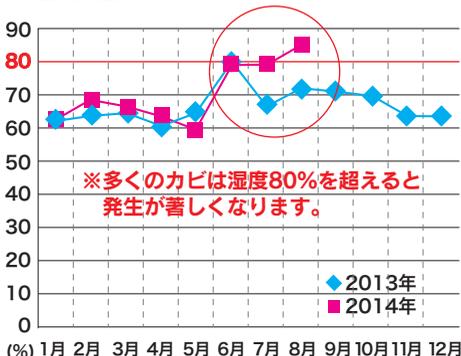
今年の夏は、大雨、長雨と全国的に異常気象が続きました。福岡でも6月以降、今までにない高湿度状況が続いています。気象情報などで例年とは違う住まいの環境を理解し、どう対策を考えるかが大切です。



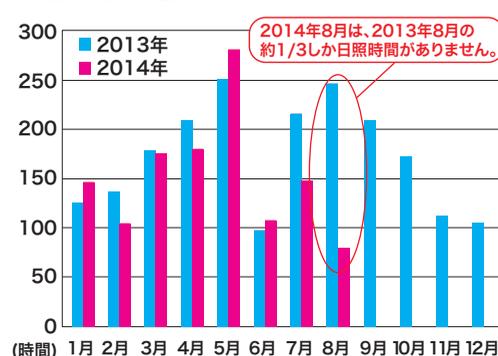
## カビは、自然環境的要因にも要注意! 気象台データ等で情報を。

今年の福岡の夏は、長雨で日照時間も少なく、3ヶ月もの間、高湿度状態が続きました。6・7月の湿度は80%近く、8月は85%を記録。昨年と同じ時期と比較しても湿度が高く、カビが多量に発生してもおかしくない状況でした。今後も自然環境的要因に注意が必要です。

■湿度(福岡県)



■日照時間(福岡県)



## カビ対策は、空気のおよみを作らないことが重要です。

### ●大掃除をする

年に2回は大掃除をしましょう。カビの予防にもなり、既に発生したカビを、早期に発見、除去することも可能です。ついでに、畳や家具の裏側に風を当てることもできます。

### ●台所、浴室は換気扇を使用する

調理する時は、必ず換気扇を回し、調理の水蒸気が室内に行かないようにします。入浴後は、部屋が乾燥する4時間程度以上は換気扇を回しましょう。

### ●マンション等は設備を利用して

マンション等では、窓の換気小窓を開けて、24時間換気エアフローを必ず作動させます。室内の空気を動かすことで、空気のおよみをなくすことができます。風の通り道(入口と出口)を邪魔しないように家具を配置し、また、家具を壁から少し離したり、収納の扉を少し開け隙間を作ったりする工夫が、結露を防ぎ、カビの発生を抑えます。

### ●水を含んだものをたくさん置かない

洗濯物を家の中、特に畳や絨毯の部屋に干したり、観葉植物を多量に家の中に持ち込まないようにします。室内湿度が高くなり、カビが生えやすくなります。

### ●物理的に除去する

長雨が続き外気の湿度も高い時は、エアコン(ドライ運転)や除湿器、市販の湿気取りなどで、強制的に除湿をすることも必要です。

バックナンバー

『329号 結露を予防して暮らし爽やかに』『308号 除湿器の選び方』『296号 水回りの湿気を撃退、らくらく掃除術』『248号 お部屋の空気浄化と脱臭術』『200号 すまいの湿気対策』『193号 まめな換気で爽やかに過ごす』もあわせてご覧ください。まだまだあります **バックナンバー**。詳しくは「住まいの宝箱」HPの「お困りキーワードでサイト内検索!

上村建設

<http://www.e-uemura.jp>

住まいの宝箱

<http://www.e-juutaku.com>

賃貸物件をお探しの方は

<http://www.happy-house.co.jp>

★詳しいお問い合わせは各支店まで。電話番号は裏面をご覧ください。